

陸前高田市×法政大学 SDGsワークショップ 2023 募集要項

本学と岩手県陸前高田市は、2019年に「SDGs 推進にかかる連携協定」を締結し、様々な連携プログラムを実施しています。

陸前高田市は岩手県南東部にある太平洋に面した位置にあり、2011年の東日本大震災においては、岩手県でもっとも甚大な被害を受けました。それから8年後、2019年7月1日に持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けた優れた取り組みを提案した自治体の一つとして「SDGs 未来都市」に選定されました。

本ワークショップは、陸前高田市の目指す「ノーマライゼーションという言葉のいらないまちづくり(世界に誇れる美しい共生社会のまちづくり)」を通して、陸前高田市とともに、SDGsを考えていくプログラムです。陸前高田市の2つの事業者の方々と、現地フィールドワークや複数回のワークショップを通じて、具体的なアクションプランを考え、提案を行います。

参加を希望する方は、以下の要領により申請を行ってください。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況等によっては、現地フィールドワークをオンラインフィールドワークに切り替える等プログラムの内容を変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※本プログラムの単位認定はありません。

※大学院生も参加できますが、プログラム内容は学部生向けです。

1 対象

- (1)対象学年・学部
全学部、全学年対象

2 募集定員・期間

- (1)募集定員
10人程度(※定員を上回った場合、志望理由等に基づき選考を行います。)
- (2)募集締切
2023年7月14日(金) 17時

3 プログラム内容

- (1)活動期間
2023年8月～2024年3月 ※学期中は、学業に支障のない範囲での活動となります。

(2) 活動内容

- ① キックオフミーティング・事前学習(2023年8月上旬)
陸前高田市の状況や課題、及び事業者側の課題・取り組み等の説明を受け、現地フィールドワークやワークショップによる提案検討に向け、事前学習・準備を行います。
- ② 現地フィールドワーク(2023年8月下旬、1泊2日予定)
陸前高田市を訪問し、事業者とのワークショップや、震災遺構の見学などを行います。
- ③ オンラインワークショップ(2023年9月～12月、月1・2回程度)
与えられたテーマに沿って、事業者の皆さんと一緒に、提案内容等を検討していきます。
- ④ 最終報告会(2024年2月または3月)
陸前高田市、事業者、法政大学の3者に向け、提案内容を発表していただきます。

4 事業者・テーマ(仮)

テーマの希望を伺い、希望に基づきグループ分けを行います。但し、人数調整の結果、希望に添えない場合もありますのでご了承ください。

- (1) 一般社団法人トナリノ (<https://kesenkioku.nanapre.com/>)
[テーマ]陸前高田市内の小学校向けに「防災授業」の企画
- (2) 特定非営利活動法人高田暮舎 (<https://takatakurashi.jp/takatakurashisya/>)
[テーマ]陸前高田市への移住促進プログラムの企画(空き家の利活用等)

5 申請方法

- (1) 以下の Google フォームへアクセスし、必要事項を入力の上、申請してください。
URL: <https://forms.gle/F9sYpgbjGbWCZXX99>
- (2) 募集締め切り後、受講可否の連絡メールを送付します。
※7月19日(水)に、総長室付教学企画室からメールを送信します。メールが届かない場合は、問い合わせ先までご連絡ください。

6 選考について

- (1) 募集定員を超えた場合、志望理由等に基づき選考を行います。
- (2) 申請に不備がある場合の連絡や、受講可否等の重要な連絡はメールで行うため、定期的にメールを確認してください。

7 プログラムスケジュール(予定)

2023年7月14日(金)	募集締切
7月19日(水)	受講可否通知
8月3日(木)	キックオフミーティング ※18時～19時30分(最大)予定
8月30日(水)～31日(木)	陸前高田市現地フィールドワーク
9月～12月	オンラインワークショップ(月1・2回程度) ※対面会場を設ける場合もあります。
2月～3月	最終発表会

8 プログラム参加費用(概算、予定)

(1)概算費用等

対面実施のワークショップ等に関する交通費や、現地フィールドワーク参加に係る費用等、参加費用については、自己負担となります。保険は学生教育研究災害傷害保険が適用されます。

【現地フィールドワーク費用概算(予定)】

・往復新幹線代 約 27,000 円(東京駅⇄一ノ関駅)

・宿泊代 約 6,000 円

合計 33,000 円(このほかに、食事代や現地交通費がかかります)

(2)現地フィールドワークに係る留意事項

- ① 万が一やむを得ない事情等(災害発生時など)によりプログラムの中止が決定された場合、その際のキャンセル料等は参加者の負担となります。
- ② 集合・解散は一ノ関駅を予定しています。自宅等から一ノ関駅までの往復(新幹線チケット等)は、ご自身で手配してください。
- ③ 宿泊先は大学で用意します(宿泊代金は受講者より別途徴収)。

※宿泊予定先:3・11仮設住宅体験館(岩手県陸前高田市米崎町字神田 113 番地 10)

(旧陸前高田市立米崎中学校)

9 問い合わせ先

法政大学総長室付教学企画室

電話:03-3264-9930 Email:kyogaku@hosei.ac.jp

※メールで問い合わせる場合は、必ず件名(陸前高田市×法政大学 SDGsワークショップ 2023)・氏名・所属・学年・学生証番号を明記してください。

以上